

明延鉱山から鉱石を運んだ明神電車（一円電車）の発着駅があった。従業員通勤や家族の通学にも利用され、駅までの険しい山道を登ったという。遠く山肌にはかすかに軌道跡を見ることができる。

ケーブルカー（インクライン）  
頂上の小屋は操作室

神子畑選鉱場跡

間歩谷ダム

不用となった鉱石（尾鉱）の堆積場

山神宮跡

小学校跡

※構内は危険なため立入禁止

旧神子畑鉱山事務舎  
（ムセ旧居）

シッケナー  
（立入禁止）

保育所跡

かつて社宅があった場所

協和会館や文化会館といった  
娯楽施設があった

神子畑川

社宅跡地

駐車場

公園

いろいろハウス

サルスベリの巨木

国道429号

鉱石の橋

至鑄鉄橋・朝来市街・国道312号

地区内にはモミの木が多い。かつて都会から移ってきた人が、クリスマスを楽しんだ名残りだそう。ハイカラな文化を伝える当時のエピソードといえる。

至宍粟市

錫の橋

川沿いの桜並木  
川沿いには下流まで社宅がたくさん並んでいた

旧道

